



# CBC NEWS

—中央聖書神学校—

2015年6月号

## 息吹

Vol. 49



「支え合う伝道者を育てる」

品川ベテル教会 牧師

白石 信之

「あなたがたに新しい掟を与える。互いに愛し合いなさい。わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。互いに愛し合うならば、それによってあなたがたがわたしの弟子であることとを、皆が知るようになる。」

(ヨハネによる福音書

十三章三四節、三五節)

わたしたちの中央聖書神学校は、弓山喜代馬師が開設された聖霊神学院から数えると、八六年の歴史をもつ。その間、多くの伝道者を輩出し、現在では、沖縄から北海道に至る日本の様々な地域において、それらの先生方がすばらしい主の働きを活発に展開されている。

なぜそのようなすばらしい働き人を生み出すことができたのか？

それは、第一に神様の恵みによるものであるが、具体的に振り返ってみるとき、一つには、支え合う伝道者を育てているという点にあると思う。CBCは、基本的に全寮制の学校であり、学生たちは、多くの時間を共に過ごす。そのことは、時に学生同士の摩擦を生み出すことがある。しかし、学生たちはそのようなことを通しても、個性の異なる人々と理解し合うこと、そして何よりもそのような人々と祈り合い支え合うことの大切さ、尊さを学んでいくのである。学校運営の形は、時代とともに形を変えていくのかもしれない。しかしながら、異なる個性をもつ人々が主のもとで一つとなり支え合うことの恵みを教えていく学校として、これからも中央聖書神学校が前進していくことができるように、覚えてお祈り頂きたい。



### 【中央聖書神学校 創立 65 周年記念講演会】

2015年6月15日(月) 10:00~15:00

『アジアにおける神学教育の現状と展望』

“Theological Education in Asia Now and Then”

講師：Yee Tham Wan 師(Asia Pacific Theological Seminary 学長)



Central Bible College



## 新入生インタビュー ①名前 ②出身教会 ③好きな聖句 ④ビジョンと意気込み



- ① 孟 一博 ② 東京陽光基督教会 ③ ローマ8：26  
 ④ CBCへの入学は神様の恵み深い導きだと確信しております。将来は日本在住の中国語を話す人たちの奉仕を中心にやっていきたいのです。同時に、CBCで学んだ全てのことを活かしつつ、日本人向けの奉仕もできたら最高です。



- ① 上本 亮 ② 宇部神召キリスト教会 ③ 第一ヨハネ 1：5  
 ④ 主の御名を賛美します。多くの方の祈りに支えられ、中央聖書神学校に導かれたことを心より感謝します。取るに足らない私ではありますが、よく祈り、よく学び、主に依り頼み、これからの働きに尽力していきたいです。



- ① 中山 雄 ② 岩見沢神召キリスト教会 ③ ローマ8：26  
 ④ ヨシュア1章9節にあるように強く雄々しく、恐れずおののかず、神様のことを伝える者となる！また、主の召しに素直に従い、召される所であればどこへでも行く！



- ① 田中 寛子 ② 中央福音教会 ③ マタイ16：18  
 ④ 主の御名を讃えます！イエス・キリストの十字架による贖い。この福音に仕えることこそ私の人生の目的であり喜びです。神から与えられた生涯の務めを全うできる器に造り変えていただきたいと主に期待しています！





- ① 有賀 春菜 ② 千葉グレイスチャーチ  
 ③ ゼパニヤ書 3 : 1  
 ④ 素晴らしいイエス様の福音を宣べ伝える者として、しっかりと学び、訓練されたいと願います。さらに主を知り、主を愛する者になりたいです。



- ① 川上 哲司 ② オリーブチャペル  
 ③ イザヤ書 43 : 4~5  
 ④ 私は去年までの四年間、海外宣教団体のOMに所属して、おもに東南アジアと南アジアの教会で奉仕をさせて頂きました。私の希望は、それらの国の人々に仕えて行く事です。私はその為の、正しい聖書知識を身に付ける事が今の目標です。



- ① 林 賛美 ② 東京メトロチャーチ  
 ③ 民数記 11 : 23  
 ④ 神様がこの3年間を通して私を成長させ、日本のリバイバルのために、働く者とさせて頂きたくてを期待しています。どんな時でも主を賛美し、仕える者になりたいです。主の導きに心から感謝しています。



- ① ミヤザケ エルビトン マサユキ ソウサ ② 名古屋神召キリスト教会  
 ③ イザヤ書 53 : 5  
 ④ 日本人とブラジル人に福音を宣べ伝えたいです。  
 pregar o evangelho para os brasileiros e japoneses.



- ① 山本 ルカス シゲミ ② 名古屋神召キリスト教会  
 ③ ヨハネ 3 : 16  
 ④ 私の意気込みは、CBCを卒業してたくさんの魂を神様に導きたいです。そのためには、まずは日本語という大きな壁を乗り越えないといけません。私は、CBCでもっと神様のことを知って神様を知らない人たちに神様を宣べ伝えたいです。



- ① 谷口 昇人 ② 草加神召キリスト教会  
 ③ ヨハネ 6 : 27  
 ④ 主の御名をほめたたえます。中央聖書神学校での学びを通して自分の願うようではなく、主が願われる器へと造りかえられたいと願っています。主から与えられた召命を胸に日々主と共に歩み続けていきたいです。



- ① 土屋 さおり ② アッセンブリー新潟キリスト教会  
 ③ イザヤ 43 : 18~19  
 ④ 私のビジョンは、初代教会のように一同が心を合わせて祈りと礼拝を耐えまなくささげ、御国の鍵を大胆に用いる教会です。これから、金銀を精錬するように主によって練り鍛えられ、主の目に叶う働き人になりたいです。





- ① 榎本 真紀 ② インターナショナル・クリスチャン・ミニストリー  
 ③ マタイの福音書6：33  
 ④ 「神学生です」と言える立場のうちに、学べることを可能な限り学びたいと思います。主に出会って知った喜び、合点がいった人生の様々なこと、得られた不思議な力を、人にも説明できる知識と方法を身につけたいです。



- ① 林 愛香 ② 東京メトロチャーチ  
 ③ ペリピ4：4  
 ④ 神学校に入学することができて、本当に嬉しいです。神学校の学びを通して、成長して行きたいです。神様に喜ばれる者として歩んでいけるように、一生懸命頑張ります。



- ① 松本 恭介 ② 中村福音キリスト教会  
 ③ ヨシュア記14：10～11  
 ④ 主の御名を賛美致します。子供が小さい時、献身の思いが与えられ、あれから20年、もう一度献身したいと導かれました。最後まで将来に対する方向性を見失わないように主に従っていきたくと祈っています。



- ① 角谷 尚美 ② 堺キリスト教会  
 ③ イザヤ書40：8、エフェソ2：8  
 ④ いのちの灯火が消えていく、終末期の病院で働いてきました。神様の作られた大切ないのちのため、何物にも代えられないキリストの愛を運ぶ者として、生涯を献げていきたいと思っています。



- ① 飯塚 悠 ② 王子グレイスハウス  
 ③ イザヤ43：18～19  
 ④ 私のビジョンは、主イエス様の公生涯での三大の働き、聖書、神学を学び、良い働き手として、主の役に立ちたいと願っています。開拓をしながらの学びですが、主に寄り頼みながら、学んでいきます。



- ① 大倉 岳 ② 王子グレイスハウス  
 ③ マタイ6：33、エレミヤ4：1  
 ④ CBC入学の半年前に上記の聖句によって教会開拓の道が開かれました。私たちが求める以前から、主は全て備えて下さっている事を経験させていただいています。主の教会を立て上げ、日本に主の御国を回復される、その働きの一環になれるよう切に願っています。日本中の主の教会が祝福されますよう、お祈りしています。



● ダビデの石奨学金献金教会リスト ●

- 【関東北東】神召キリスト教会、中央福音教会      【関東南西】武蔵野キリスト教会  
 【関西】尾崎基督教会      【四国】高知聖書教会      【九州】佐伯聖書キリスト教会  
 【個人】野出テルヨ

一般献金・個人

- ・北野耕一    ・近藤当三    ・野川悦子    ・三宅規之
- ・アッセンブリー新潟キリスト教会 灯油献金
- ・天塚キリスト教会    ・嘉手納アッセンブリー教会 2014年分
- ・熊本聖書教会    ・ジェネシス    ・関城基督教会    ・仙台神召基督教会    ・高槻キリスト教会
- ・中央聖書教会    ・町田聖書教会    ・武蔵野基督教会 (CBCサンデー)

「教会献身者コースの恵み」

八王子基督教会 教会献身者コース

高木謙次

教会献身者コースに入学し、1年となりますが、まさに「素晴らしい」年となりました。教会で直接仕えている私にとって、このコースが出来たのは画期的なことでした。幼い子どもが3人いる我が家には、継続的な日曜派遣と数カ月のインターンがある伝道者コースは、非常に壁が高く、思いが与えられていてもそれを成す術がない、という状態でした。しかし、数年間の祈りの応えとして、学びを活かしながら、よりよく仕えることができるこのコースが始まったのです。感謝という言葉では表せないものですが、「主の山には備えがある」ことを体験させていただきました。



日々の学びの恵みとしては、与えられている時間の中で、スケジュール管理を意識しながら学ぶことができるでしょう。インターネットでの授業時間や学びの時間を確保するためには、隙間時間の活用や計画的なスケジュールが重要になってきますが、これが非常によい訓練となります。学びの内容は、量や質など、基本的には伝道者コースと同じものになるため、他の方とも一緒に学び、歩んでいるということを意識できるものとなっています。そして、座学だけでなく、生活面においても励ましてくださる教務の先生方がおり、非常に恵まれた環境の中で、進めることができます。増し加わる恵みになったのは、通信科生、本科生と過ごす、冬のスクーリングに参加ができたことです。駒込の地で寝食を共にして祈り、過ごした時間は、これまで過ごしてきた人生においてかけがえのないものとなりました。全国各地から集まっているため、住んでいる地域も仕事も背景も違いますが、同じ神様に仕え、苦闘しながらも、神様が用意されている道に従っている姿を見て、励まされました。

今現在、きっと私のような立場でありながら、主に仕えていきたいという思いが与えられている方がいるかと思えます。神様は新たなコース、この教会献身者コースを用意してくださいました。ぜひ一步踏み出してみてください。素晴らしい恵みが待っています。

# ご卒業おめでとうございます

第65期生の卒業式が、3月3日(火)夜7時半から神学校チャペルにて行われました。本科生4名、通信科生2名がCBCでの学びを終え、卒業されました。

それぞれが遣わされた地で、主の働きのために用いられていきますよう、お祈りしています。

( 2年 田辺 )



山崎師 和田師 玉山兄 松田師 林姉 本田師



## 和泉神愛キリスト教会 山崎 銀次郎 師

『ヤコブ4章15節』主の許しの中になければ何も出来ないと教えられた3年間でした。全国諸教会の先生方、信徒の皆様のお祈りに心から感謝致します。今後はAPTSへの留学の道が開かれました。その場所でしか学べない事を学んで行きたいと願っています。

## 那覇アッセンブリー教会 本田 結基 師

いよいよ、スタートラインに立ちました！神学校での3年間は、神様が共にいて導いて下さった3年間だったと思います。これから始まる働きにおいても、主の導きに従い、主に仕え、福音を語る者となっていきたいと思えます。

## 高知聖書教会 松田 直之 師

皆様お祈りありがとうございます。4月より遣わされました高知聖書教会において、神と人に仕えるため御言葉に専心し励んでまいります。今後ともかわらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

## 牛深キリスト教会 和田 尚子 師

主の御名を賛美いたします。多くのお祈りに支えられ、守られて卒業を迎えたことを感謝いたします。御言葉と祈りに専念することの大切さを、神学校で学びました。遣わされた地で、そのことを第一として教会に仕えていきたいと思えます。

## 中央福音教会 玉山 圭吾 兄

CBCでの4年間の学びは、自分の内側に神学の土台をすえ、現場の伝道に直結する具体的な心構えを養い実践を積むことのできた貴重な時間でした。しかも社会と密接に関わりながら学びを全う出来たことは必ず私の大きな財産になると信じます。その恵みを疎かにせずIテモテ2章4節の御言葉を肝に銘じ、伝道に励んでまいります。

## 尼崎神召キリスト教会上海チャペル

### 林 由佳 姉

ハレルヤ！今年中央聖書神学校通信科を卒業し、上海での働きの道が開かれました。神のために働くことをキリストイエスによって誇りに思っています。(ローマ15章17節)ゼロからの挑戦ですが覚えてお祈りください。



# 伝道週間報告

この春は、地域教会へ訪問するキャラバンの代わりに、伝道週間がありました。公園伝道や教会訪問等、神学生それぞれが企画した伝道を実際に行いました。その一部をご報告させていただきます。(2年 田辺)



## 伝道の使命に燃やされて

二年 佐島 諒

CBCは、全国各地から神が召しだした献身者たちが集う場であり、日々の親睦の中で、溢れださんばかりの使命の炎は煉られ、昇華されつつあります。

その熱い思いは、辻説法という形で主の前に捧げられました。未信者が待つ駒込駅前にて、神学生一同が福音を大胆に語りました。人々が足を止めるために、耳を傾けるために、救われるために、私たちはどのように伝道していくのか。祈り備え、論評を踏まえながらの試行錯誤を繰り返す一日になりました。

辻説法を通して、各々の伝道魂はさらに燃やされました。主に用いられる器として、CBCで鍛えられることを期待しております。



## 駒込地区公園伝道をしてみて

二年 柿谷 信実

去る三月、伝道週間の中で公園伝道を行いました。駒込地域を調べると近所には十以上の公園があり、実際に一つ一つを回りました。今まで地域について知らなかったことを思い知らされ、福音を伝えるためには伝えたい対象である「人」と「社会」を知らなければならぬと実感しました。伝えたい「神」を、伝える者である「自分」を、伝える対象である「人」を、知ることが伝道には必要であると痛感しました。学ぶべきことが多くありますが、主の御用に用いられる者になりたいと願います。愛する魂が救われ、主の御心がなりますように。

## 前期講師・事務紹介

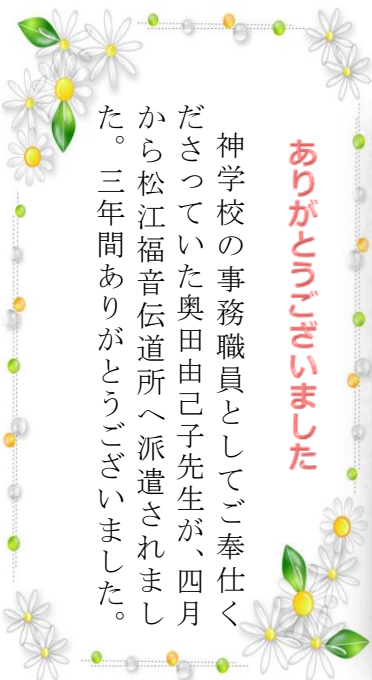
### ■教師

(あいうえお順)

- ・荻野倫夫師 (神学通論・ギリシャ語1)
  - ・カーター・クリス師 (新約聖書通論)
  - ・菊地和博師 (ローマ人への手紙)
  - ・小石臨師 (組織神学2)
  - ・鈴木正和師 (教会史2・日本ペンテコステ史ゼミ)
  - ・高橋恵子師 (聖書基礎英語1)
  - ・野川悦子師 (牧会リーダーシップ論)
  - ・長谷川忠幸師 (レビ記)
  - ・細井眞師 (AG規則)
  - ・堀川寛師 (牧会カウンセリング)
  - ・三上友通師 (発達心理学)
  - ・三宅規之師 (日本の諸宗教と宣教・実践神学通論2)
  - ・安田眞師 (旧約聖書通論)
  - ・ラウジー・満世師 (小預言書・ヘブル語1)
- 事務職員
- ・青木直美姉・榎本優子姉 (四月)
  - ・富山千鶴姉
- 事務職員
- ・有末淳子姉

## ありがとうございました

神学校の事務職員としてご奉仕くださっていた奥田由己子先生が、四月から松江福音伝道所へ派遣されました。三年間ありがとうございました。



## 静心

二年 中川 恵理也

「自己とは何か」、「神とは何か」。この二つの問いは、とあるカルヴァンに関しての著作の中から、私の目に飛び込んできた問いである。そして彼は続けてこう語る。この問いこそが「神学」という営みである…。

中央聖書「神学」校に入学して丸一年が過ぎた。学びと思索、行動と実践の営みの中で、私に襲い来たあらゆる問いは、この二つの問いに集約されていたと思う。それは常に越えがたい壁であり、立ちほだかる苦しみであった。だが、一つ一つの問いに真剣にぶつかり、祈りと思索と行動の中で改めて問い直す時に、多くの恵みを与えてくれる問いであったと再確認する。

私は今、更に自由を我が物にしている。己が如何に弱い者であるかを、己が如何に神の前に価値ある者であるかを、私の神が如何に子を想う故の厳格さと深い慈しみを持つお方であるかを、「神学」校生活で少しずつ知っていく。体験と知識による真理が私を更に自由にしていくのである。

(ヨハネ八章三一、三二節)

## CBCフェスタ 開催決定

11月3日 (火・祝)

@中央聖書神学校

毎年9月に行われているオープンキャンパスですが、今年は一風変わって学園祭スタイルの「CBCフェスタ」として11月3日に開催されることとなりました。

初めて神学校に来られる方も、何度か来られたことがある方も、このCBCフェスタに来て、見て、楽しんで下さい！！

詳細は学校事務所までお問い合わせ下さい。

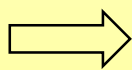
○ 本校・通信科 お問い合わせ先 ○

〒170-0003 東京都豊島区駒込3-15-20 電話：03-3918-4925

メール：cbc@ag-j.or.jp (本科)、i-class@ag-j.or.jp (通信科)

CBCの

“今”が分かる！



ブログ「たかどの」 &

[http://takadonocbc.](http://takadonocbc.blog96.fc2.com/)

[blog96.fc2.com/](http://takadonocbc.blog96.fc2.com/)



中央聖書神学校  
Facebook ページ

### CBCNEWS

—2015年5月号—

広報部

比嘉真奈美 濱崎恵太

田辺良実 孟一博

上本亮 林賛美

編集責任者：安田眞

事務局：中央聖書神学校

<編集後記>

- 年に二回のCBCニュース発行です。今回の五月号もまた、新しいメンバーと共にCBCニュースを皆様のお手もとにお届けします。
- 今回からB5版からA4版になりました。
- さらにより良い情報を皆様と共に分かち合い、神学校のことを知って頂き、日ごろの感謝をこのCBCニュースで提供できたらと願います。栄光在主。